

令和6年度 沖縄県エイズ対策連絡協議会

議 事 次 第

日時：令和7年2月10日（月）

19：00～21：00

場所：沖縄県医師会館第4会議室及び

Web（Zoom）によるハイブリッド形式

1 開 会 統括監あいさつ

2 報告事項

（1）エイズ対策事業実施状況等

- ・ 沖縄県における HIV／エイズの発生動向（令和6年）
- ・ 保健所における HIV 無料検査の実施状況（令和6年）
- ・ 沖縄県エイズ対策重点施策への取り組み（令和6年度）

（2）コーディネーター活動報告（令和6年度）

（3）沖縄県の新規 HIV 感染ゼロを目指して

3 協議事項

令和7年度沖縄県エイズ対策重点施策

議事1 MSMを対象とした普及啓発事業について

議事2 HIV検査機会の確保及び拡充について

議事3 沖縄県感染症診療ネットワークの構築について

沖縄県エイズ対策連絡協議会設置要綱

(趣旨)

第1条 本県のエイズ対策の推進、効果的な施策の実施を図ることを目的に、この要綱の定めるところにより県内におけるエイズに関する問題やエイズ対策の計画等について意見等を把握する。

(名称)

第2条 エイズ対策に関する意見等を聴取するための会合は、沖縄県エイズ対策連絡協議会とし、沖縄県附属機関等の設置及び運営に関する基本方針（平成17年6月13日付け沖縄県総務部長決定）に定める会合として運営する。

(事項)

第3条 県は、協議会からの次の各号に掲げる事項に関する意見等を聴取する。

- (1) 県内の HIV 感染者・エイズ患者の発生動向について
- (2) 検査・相談体制について
- (3) 正しい知識の普及・啓発について
- (4) 医療体制整備について
- (5) その他エイズ対策について
- (6) 関係行政機関及び関係団体等の連絡調整に関すること

(構成)

第4条 協議会は次にあげる者のうちから保健医療介護部長（以下「部長」という。）が依頼した10人以内で構成する。ただし、部長が必要と認めたときはこの限りではない。

- (1) 学識経験者
- (2) 医療関係の代表者
- (3) 献血業務に従事する者の代表者
- (4) 行政関係機関の職員
- (5) 地域活動関係者

(期間)

第5条 前条の規定により決定された者から第3条の規定により意見等を聴取することとする期間は、2年とする。ただし、後任の委員については前任者の依頼期間の満了日までとする。

2 前項の規定を超えて、前項に規定する者を引き続き選任し、当該者から意見等を聴取する特別な事情がある場合によっては、当該期間を超えて当該者を構成員とすることができるものとする。

(協議会の開催及び議事進行)

第6条 協議会の開催は、部長が通知する。

2 協議会の議事進行は部長とする。

3 前項の規定にかかわらず、部長は、協議会の議事進行を担当する者を指名し、当該者に協議会議事進行を依頼することができる。

(委員以外の者の出席)

第7条 部長は、必要に応じて委員以外の者を会議に出席させることができる。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、保健医療介護部感染症対策課において処理する。

(補足)

第9条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は部長が別に定める。

附則

この要綱は、昭和62年2月26日から施行する。

附則

この要綱は、平成2年9月18日から施行する。

附則

この要綱は、平成10年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成19年7月9日から施行する。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成30年11月22日から施行する。

附則

この要綱は、令和3年12月1日から施行する。

附則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

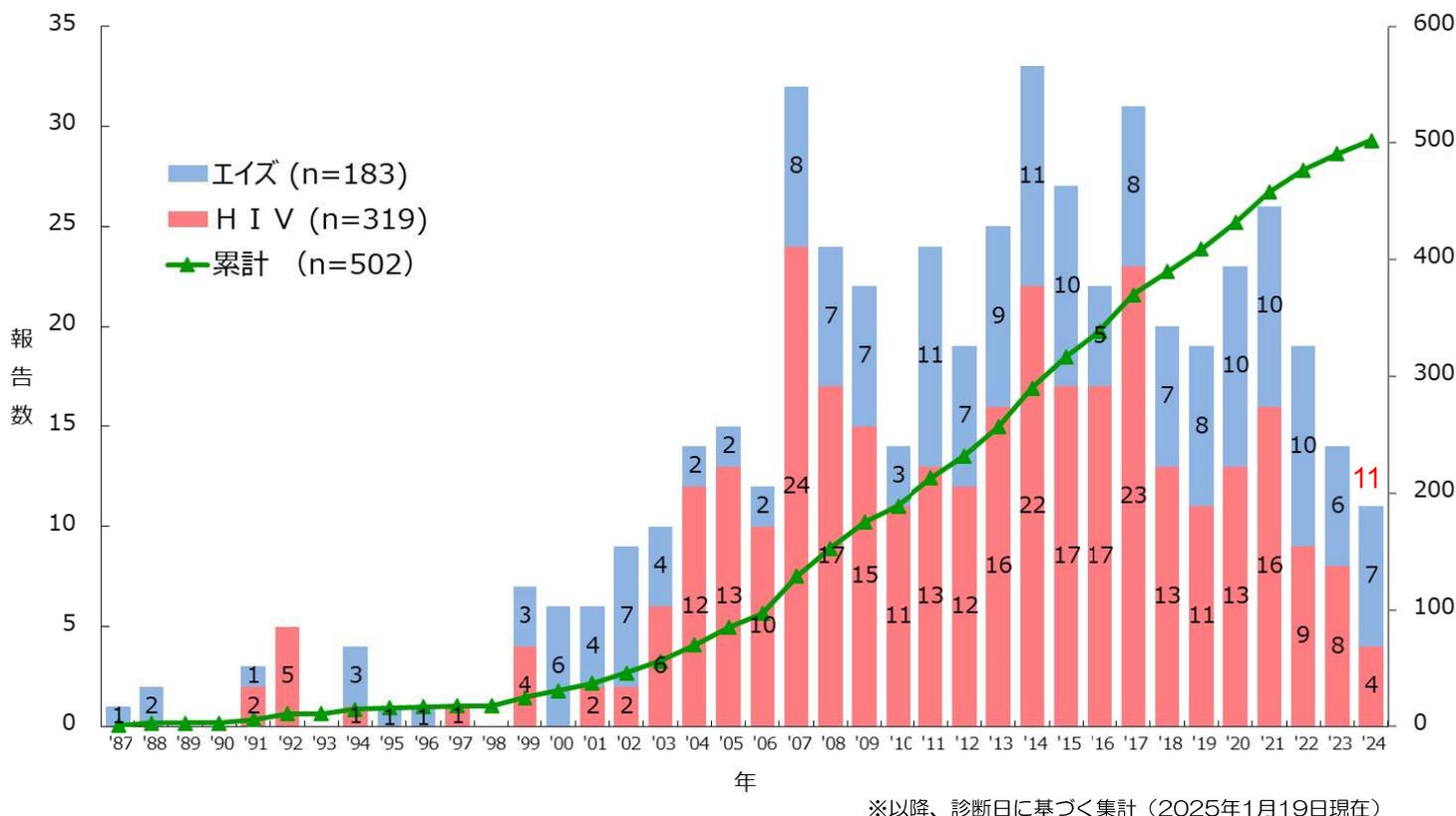
附則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

エイズ対策事業実施状況等

1. 県内のHIV感染者／エイズ患者の届出状況

- ・2024年 11件 (HIV 4件、エイズ 7件)
- ・累計は**502**件、2004年以後11～33件で推移



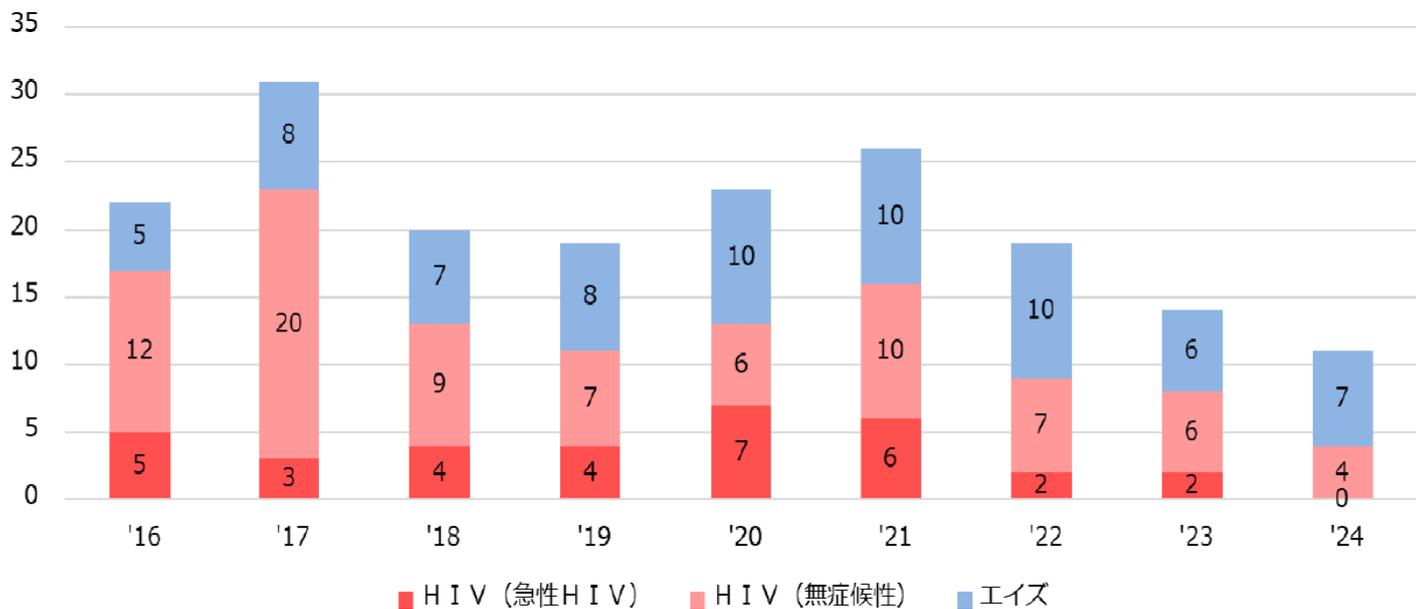
2. いきなりエイズの状況

- ・2024年のいきなりエイズの割合は63.6%、全国では毎年30%程度で推移しており、全国に比べ高い傾向にある



3. 病型別の届出状況

・急性HIV感染症の届出数は、2016～2024年は0～7件で推移している



4. 2021～2023年 新規 HIV感染者報告数 (上位10位の自治体)

	2021年(令和3年)		2022年(令和4年)		2023年(令和5年)	
	自治体	人口10万人対	自治体	人口10万人対	自治体	人口10万人対
1	東京都	2.10	東京都	1.67	東京都	1.75
2	沖縄県	1.09	福岡県	0.90	福岡県	0.88
3	大阪府	0.93	大阪府	0.83	愛知県	0.78
4	愛知県	0.77	高知県	0.74	大阪府	0.72
5	佐賀県	0.74	愛知県	0.63	茨城県	0.64
6	福岡県	0.59	沖縄県	0.61	沖縄県	0.54
7	香川県	0.53	栃木県	0.58	岐阜県	0.52
8	群馬県	0.52	群馬県	0.47	北海道	0.51
9	神奈川県	0.48	島根県	0.46	長崎県	0.47
10	静岡県	0.47	熊本県	0.41	鹿児島県	0.45

※報告日に基づく集計

5. 2021～2023年 新規エイズ患者報告数 (上位10位の自治体)

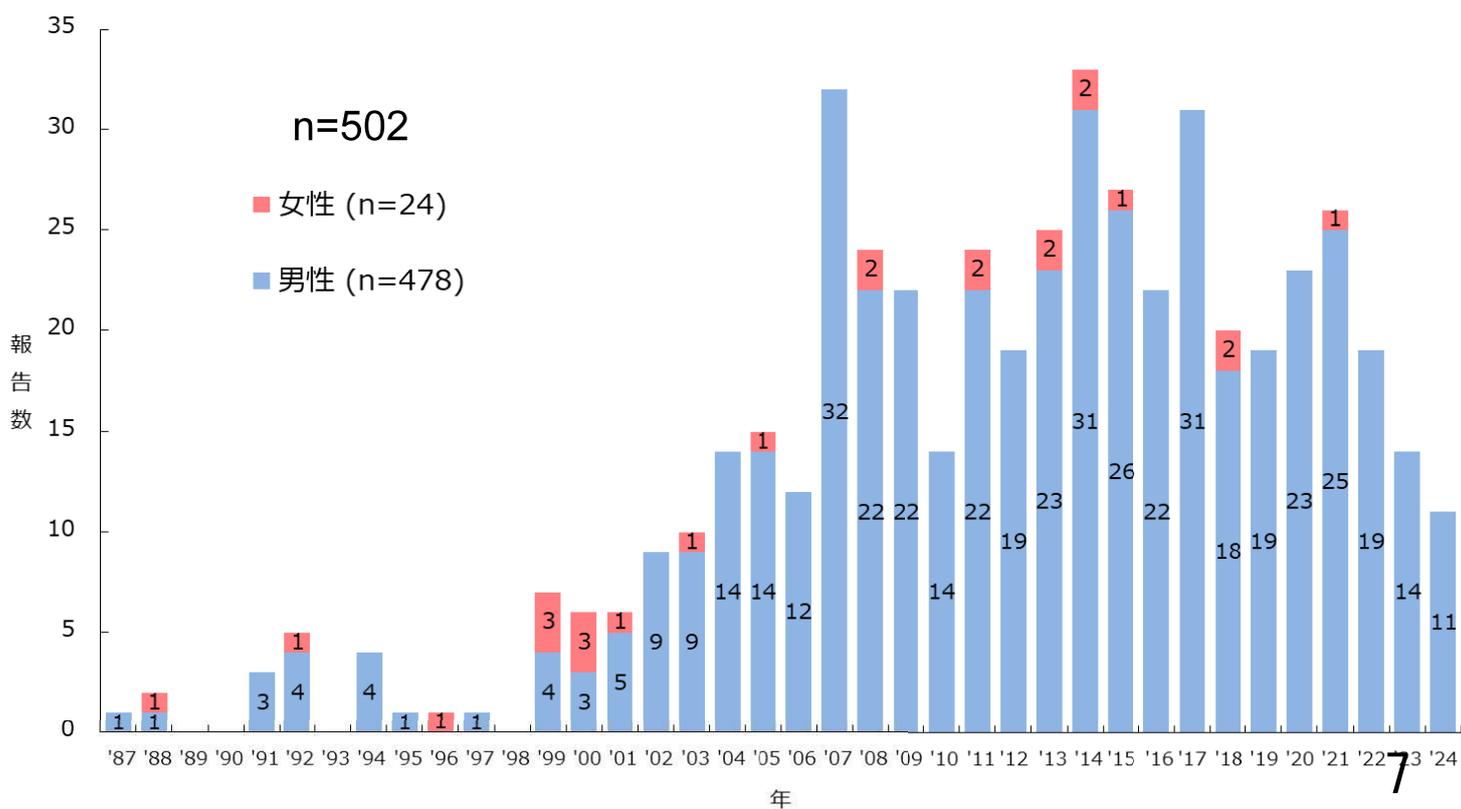
	2021年(令和3年)		2022年(令和4年)		2023年(令和5年)	
	自治体	人口10万人対	自治体	人口10万人対	自治体	人口10万人対
1	沖縄県	0.68	沖縄県	0.61	佐賀県	0.63
2	福岡県	0.49	熊本県	0.52	沖縄県	0.48
3	岐阜県	0.46	東京都	0.38	香川県	0.43
4	東京都	0.45	茨城県	0.35	熊本県	0.41
5	徳島県	0.42	福岡県	0.33	東京都	0.39
6	愛知県	0.40	鹿児島県	0.32	山口県	0.39
7	佐賀県	0.37	愛知県	0.29	大分県	0.36
8	大分県	0.36	広島県	0.25	愛知県	0.36
9	青森県	0.33	埼玉県	0.23	青森県	0.34
10	岡山県	0.32	奈良県	0.23	北海道	0.33

※報告日に基づく集計

出典:2020～2023年エイズ発生動向(厚生労働省エイズ動向委員会) 一部改変 <http://api-net.jfap.or.jp/>

6. 男女別

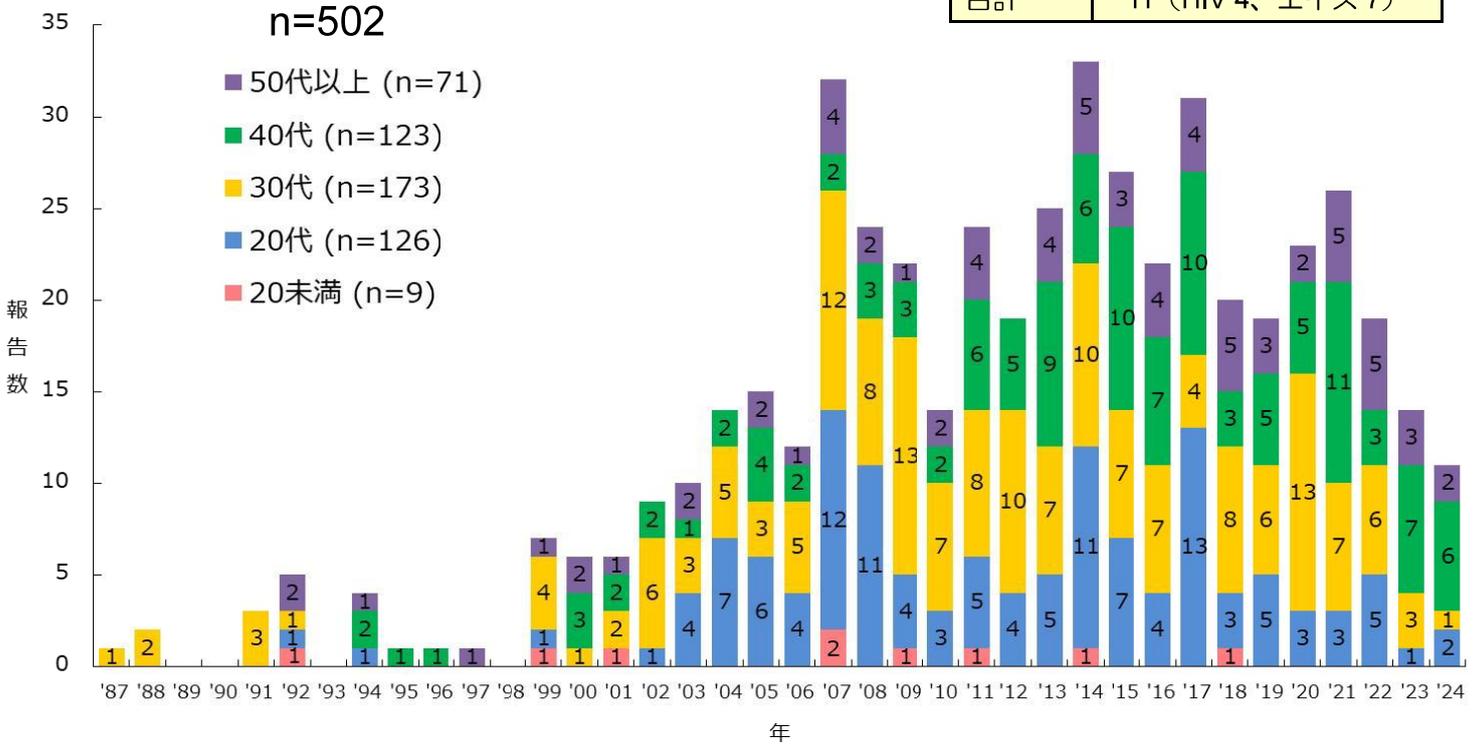
・累計では**男性**が**95.2%**を占めている



7. 年代別

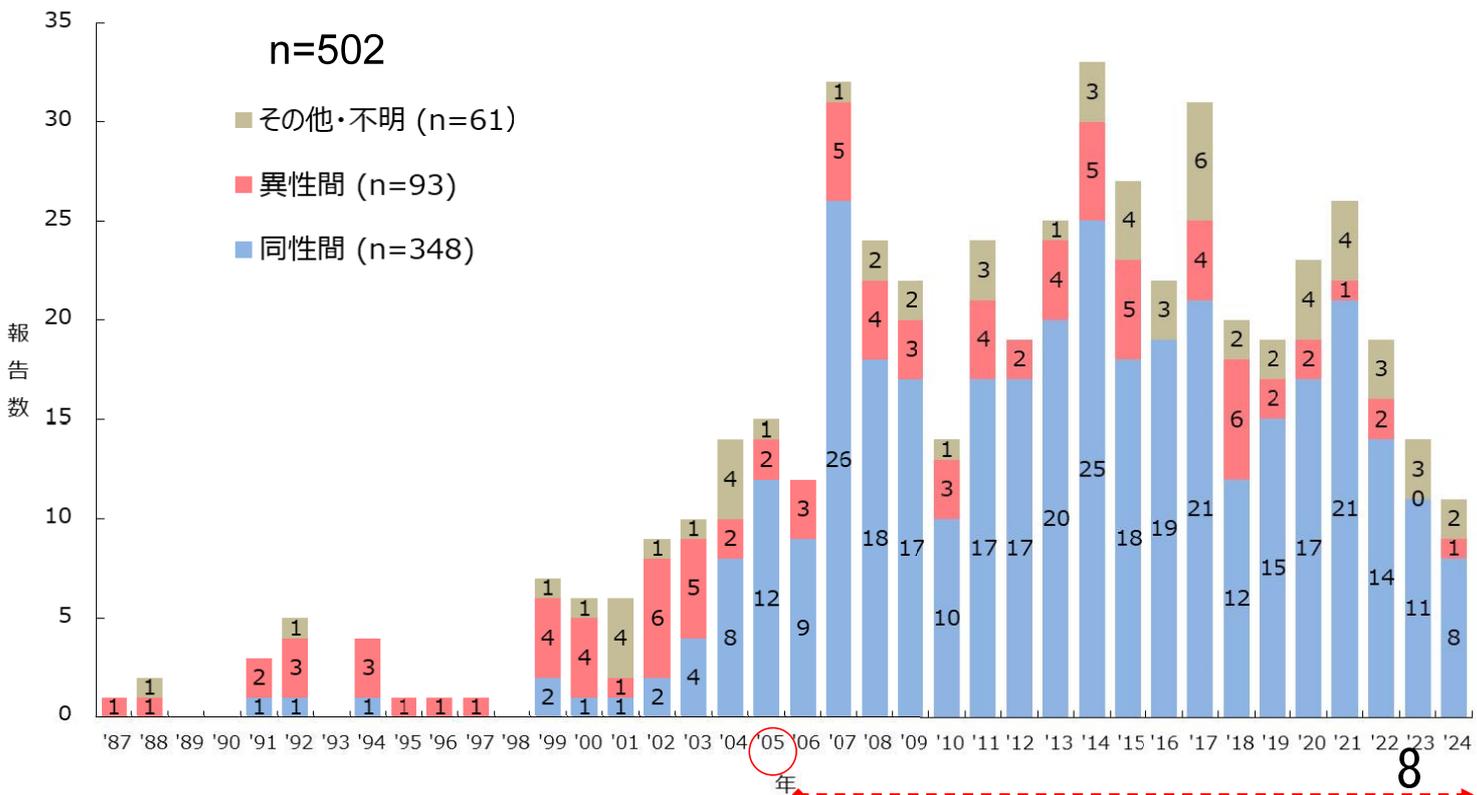
・20～50代以上に幅広く分布

	2024年
20代未満	0
20代	2 (HIV 1、エイズ 1)
30代	1 (HIV 1、エイズ 0)
40代	6 (HIV 2、エイズ 4)
50代以上	2 (HIV 0、エイズ 2)
合計	11 (HIV 4、エイズ 7)



8. 推定感染経路別

・2005年以降、男性同性間性的接触が約6～9割を占めている



9. 届出機関別

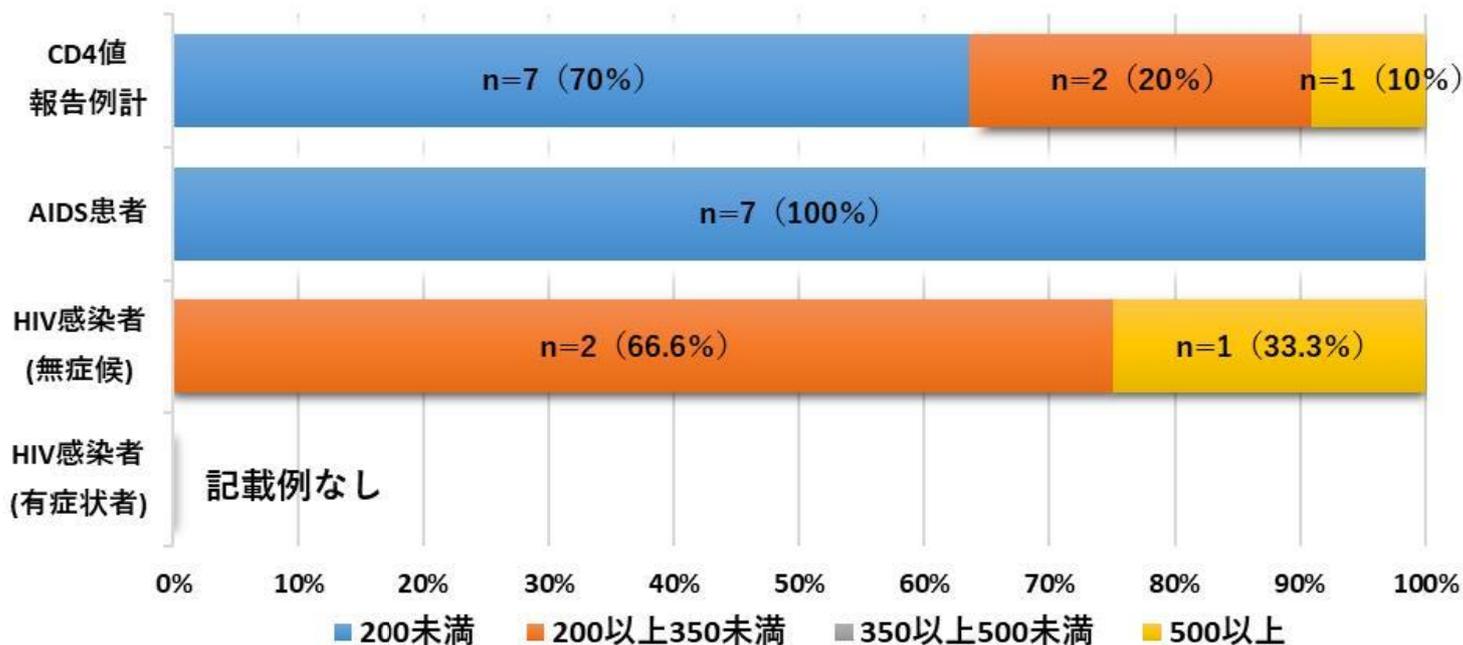
- ・2024年は拠点病院から6件（HIV2件、エイズ4件）、
その他医療機関から5件（HIV2件、エイズ3件）

※2019年より発生届の記入項目に診断時のCD4値が追加

	2019 (n=19)	2020 (n=23)	2021 (n=26)	2022 (n=19)	2023 (n=14)	2024 (n=11)
拠点病院(n=56)	13	10	13	9	5	6
その他医療機関(n=54)	6	13	13	10	7	5
保健所(n=2)					2	
内訳						
拠点病院・HIV(n=31)	6	5	10	5	3	2
拠点病院・エイズ(n=25)	7	5	3	4	2	4
その他医療機関・HIV(n=28)	5	8	6	4	3	2
その他医療機関・エイズ(n=26)	1	5	7	6	4	3
保健所・HIV(n=2)					2	

10. 診断時のCD4値の分布

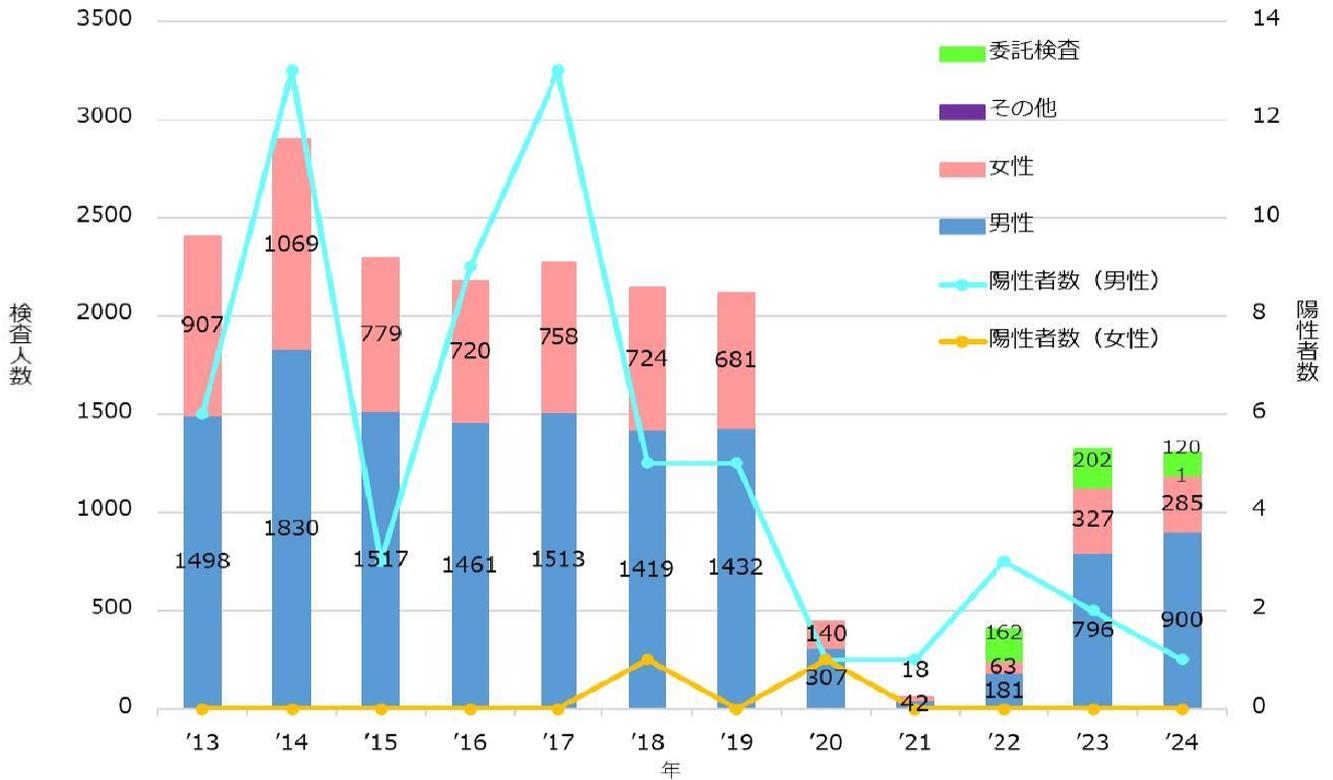
- ・2024年に届出された11件中10件（90.9%）でCD4値が記載
- ・拠点病院は6件中6件（100%）、その他医療機関等は5件中4件（80%）で記載



2024年診断時のCD4値の分布 (n=10)

11. 保健所等におけるHIV検査件数(行政検査)

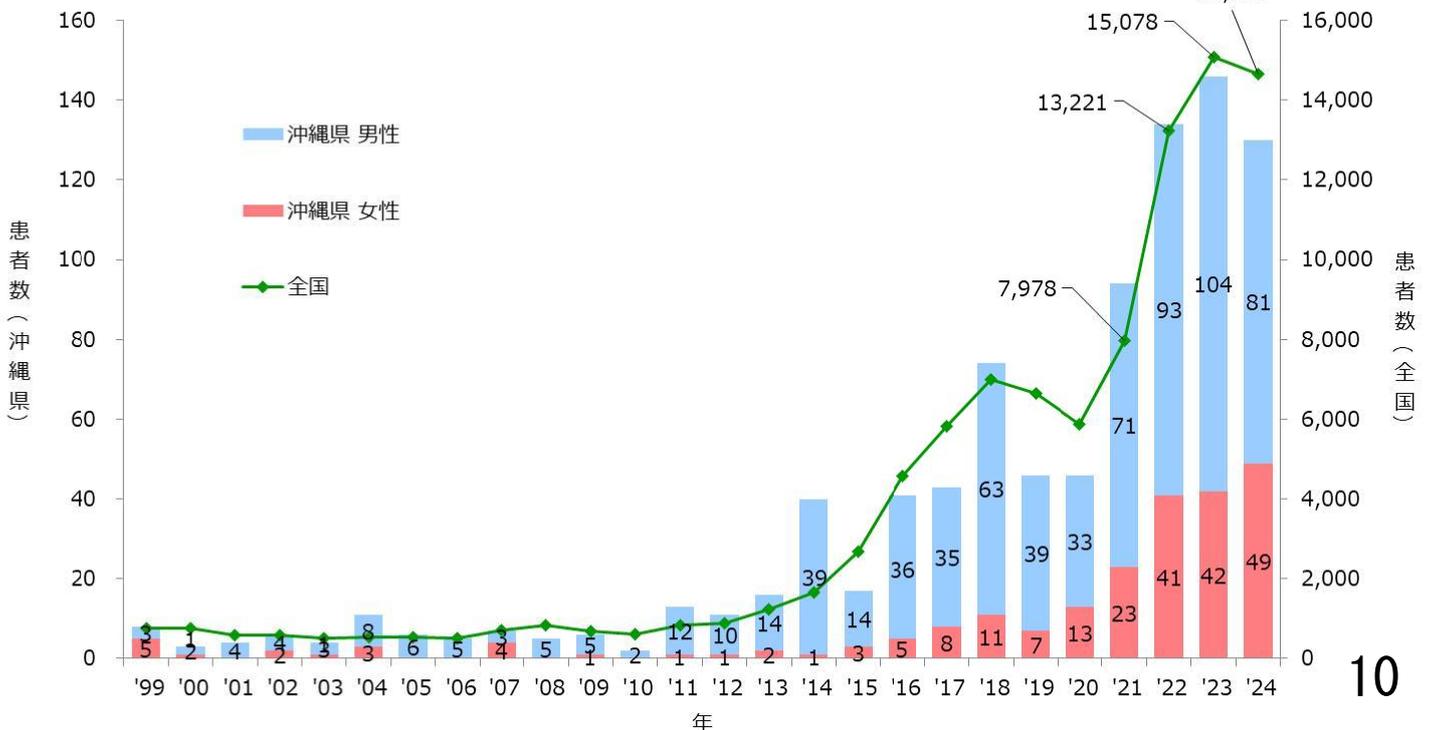
- ・近年は2,200件前後で推移していたが、2020年～2022年は新型コロナウイルス感染症対応のため年間を通してほぼ休止された
- ・2024年は保健所で1,186件、医療機関の委託検査で120件、**合計1,306件**



12. 全国及び沖縄県の梅毒患者の届出状況

- ・県内では2024年は130件(男性81件、女性49件)の届出があり、過去最多の更新はなかったが、**女性の届出数が過去最多であった**

全国及び沖縄県の梅毒患者届出状況



13. 沖縄県エイズ対策重点施策への取り組み(令和6年度)

議事1 MSMを対象とした普及啓発事業(nankr沖縄での普及啓発活動)

議事2 HIV検査機会の確保及び拡充

議事3 沖縄県感染症診療ネットワークの構築

議事1 MSMを対象とした普及啓発事業(nankr沖縄での普及啓発活動)

① ゲイバーやゲイイベントでの啓発

・オリジナルのコンドーム配布

・各保健所との連携によるHIV検査普及週間及び世界エイズデーでのMSM向け施設等への資料配付

② 梅毒検査受検促進バナーの作成

・県内在住MSMが多く利用するマッチングアプリでの広報

③ 検査促進

・各保健所及びHIV検査実施医療機関についてマッチングアプリにて広報、各種県内イベントでの検査会の周知

議事2 HIV検査機会の確保及び拡充

- ① 外来でのHIV検査実施医療機関の拡充
 - ・9月より新たに「ちばなクリニック」を追加、合計**10医療機関**となっている
- ② HIV及び梅毒を検査項目としたワンコイン検査
 - ・「名嘉村クリニック」を追加し、**6医療機関**にて11月25日～12月25日で実施
 - ・**120名**が受検
- ③ 沖縄県公認心理士協会によるHIV検査相談研修会の実施
 - ・11月7～8日 保健所5名、HIV検査実施医療機関3名、拠点病院2名が参加
- ④ HIV検査普及週間及び世界エイズデーでの検査
 - ・各保健所にてこの期間前後に検査枠(夜間や休日を含む)を拡充し実施
- ⑤ HIV・性感染症検査Web予約システムの開始
 - ・県保健所を対象にしたWebによるHIV、梅毒、クラミジアの検査予約システムを令和7年1月29日より稼働

医療機関でのワンコイン検査

- ・HIV及び梅毒検査が**安価(500円)**かつ**匿名**で受検可能

2022年度

「クリニックおもろまち」

「アドベンチストメディカルセンター」

「なしろハルンクリニック」

「Joyレディースクリニック」の**4医療機関**で11月と2月の約2カ月間実施

⇒ **251名**が受検 HIVスクリーニング検査陽性0名、梅毒陽性8名

2023年度

「那覇ゆい病院」を新たに追加し、**5医療機関**で10月の約1カ月実施

⇒ **113名**が受検 HIVスクリーニング検査陽性3名、梅毒陽性5名

2024年度

「名嘉村クリニック」を新たに追加し、**6医療機関**で11月25日からの約1カ月実施

⇒ **120名**が受検 HIVスクリーニング検査陽性1名、梅毒陽性4名

HIV・性感染症検査Web予約システム

- ・県が導入を推進している「kintone」アプリにて予約システムを開発
- ・令和7年1月29日より下記URLにて案内

<https://997ce262.viewer.kintoneapp.com/public/sti-cal>

2025/01/28 14:31 性感染症検査 仮予約カレンダー (印刷)

沖縄県 HIV・性感染症検査 仮予約カレンダー

沖縄県各保健所で実施しているHIV・性感染症検査の仮予約用カレンダーです。
初めに検査を受けたい保健所名を下から選択し、検査時間をカレンダーより選択してください。

↓保健所名を選択↓

全保健所
北部保健所
南部保健所
宮古保健所
八重山保健所

<< < > >> 今月 2025年 1月

月	火	水	木	金	土	日
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23			
27	28	29	30			

C八09:00
C八09:30
C八10:00

カレンダーの予約枠から希望する日時を選択

<https://997ce262.viewer.kintoneapp.com/public/sti-cal> 1/2

2025/01/28 14:51 沖縄県 HIV・性感染症検査 仮予約 | FormBridge

沖縄県 HIV・性感染症検査 仮予約

保健所名*
八重山保健所

予約日* 予約時間*
2025-01-30 09:00:00

受付状況*

名前 (イニシャル等の匿名でも可) 年齢*
- 0 +

性別*
選択してください

検査項目*
 HIV 梅毒 クラミジア

緊急連絡先 (電話)

メールアドレス*

これまでに採血で気分が悪くなったことがあるか*
選択してください

確認事項*
 本予約フォームは仮予約になります。受付後、保健所からメールで連絡があります。

検査項目等必要事項を入力し送信

<https://997ce262.viewer.kintoneapp.com/public/sti-cal> 1/2

議事3 沖縄県感染症診療ネットワークの構築

① 指定自立支援医療機関の拡充

- ・9月より新たに「那覇市立病院」を追加
- ・合計**5医療機関**(県立北部、宮古、八重山病院、あずま呼吸器内科クリニック)

② 感染症協力病院(指定自立支援医療機関)、一般協力病院の拡充

- ・那覇市内、南部、中部の救急告示病院へ協力依頼

③ HIV感染予防薬配置医療機関の拡充

- ・新たに「かんだ在宅クリニック」、「県立八重山病院」を追加 合計**25医療機関**

④ HIV陽性者の介護保険施設等受け入れ推進

- ・県高齢者介護課主催の集団指導にて「HIV及びエイズに関する講義」を実施
- ・10月17日(木) 介護サービス事業所 **802施設**

⑤ HIV感染者等の受け入れに係る介護事業所を対象にした研修会

- ・12月18日(水)14時～16時 沖縄県教職員共済会館 八汐荘
- ・現地とWebによるハイブリッド形式

HIV感染者等の受け入れに係る介護事業所を対象にした研修会

[案内]

- ・令和5年度に県及び那覇市が主催する集団指導にて合計1,592施設に対しHIVに関する講義を実施し、事後アンケートの回答があった**143施設**
- ・令和6年度県高齢者介護課主催の集団指導に参加した**802施設**及び那覇市チャージんじゅう課より管内介護事業所

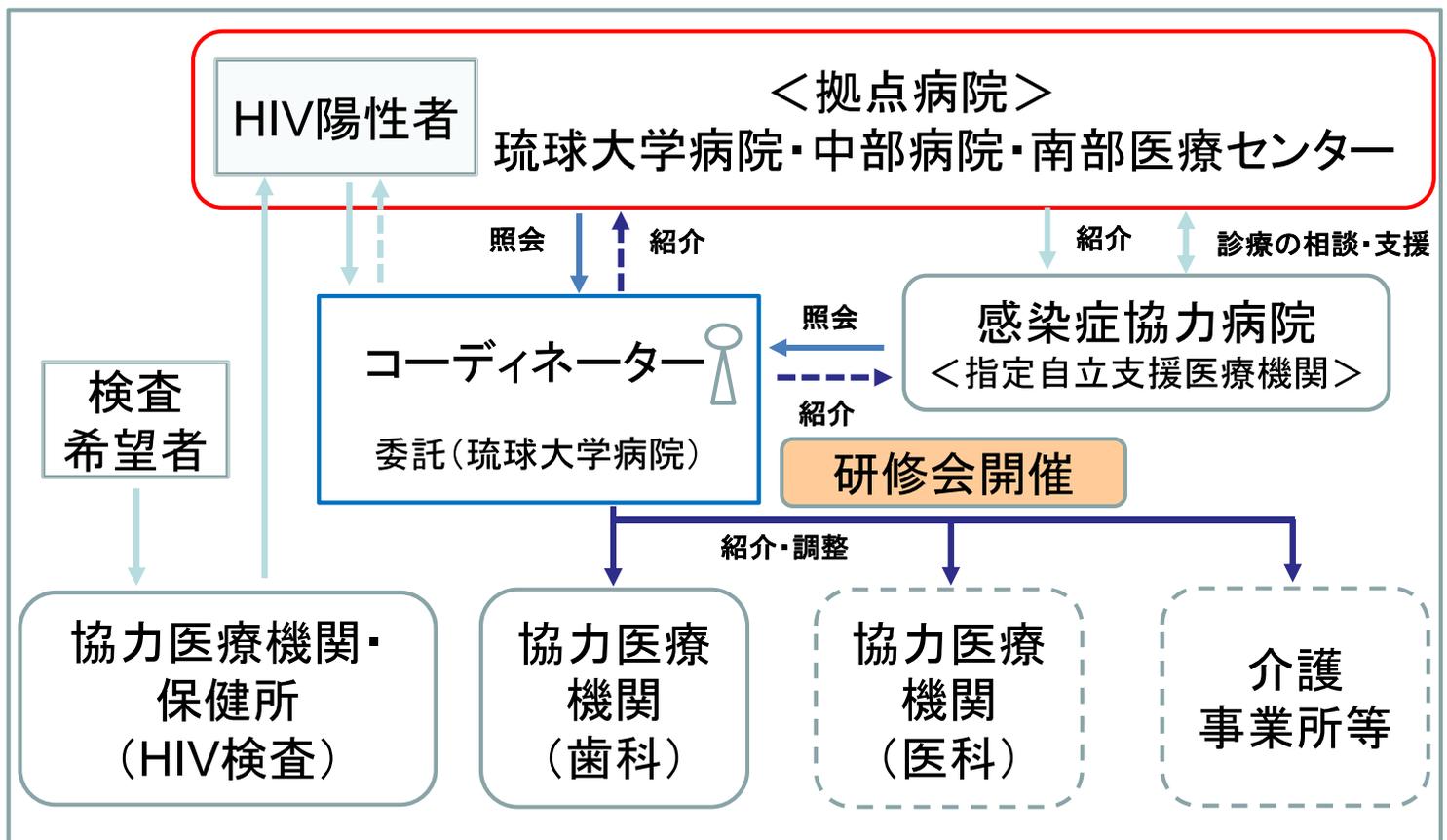
[内容]

1. 沖縄県のHIV陽性者への感染症診療ネットワーク事業
2. 実際にHIV感染者等を受け入れたことがある事業所からの体験談(2施設)
3. 介護事業所での衛生管理の実施、介護の連携における事業所の役割
4. 介護事業所における基本的な感染症対策・HIV感染対策について
5. 介護事業に携わる皆さんに学んでもらいたいHIVケア

[参加状況]

- ・事前申し込み110施設、**74施設**が参加 その内**41施設**が事後アンケート回答

沖縄県感染症診療ネットワーク構築イメージ(案)



コーディネーター活動報告 (令和6年度)

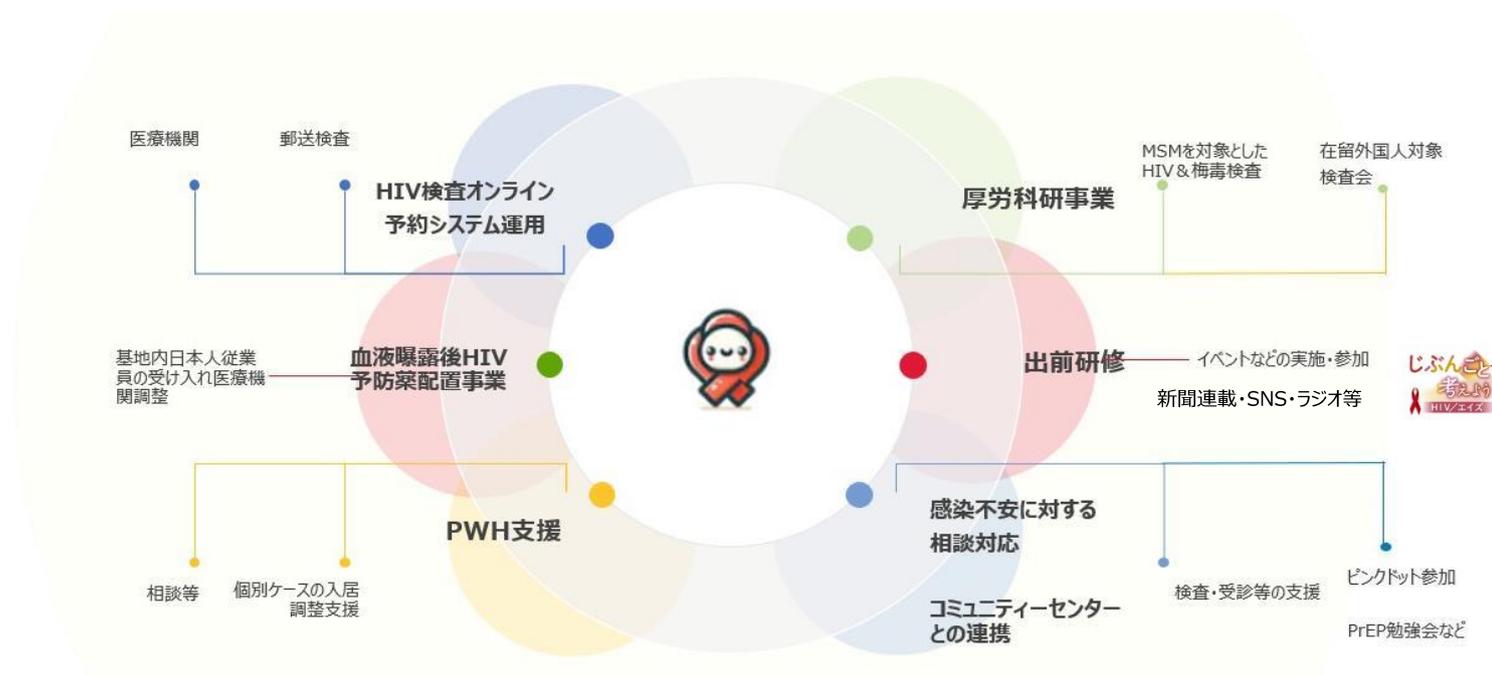
令和6年度 コーディネーター活動報告



沖縄県感染症診療ネットワークコーディネーター
新里 尚美

主な活動

令和6年度(2024年1月～2025年1月)

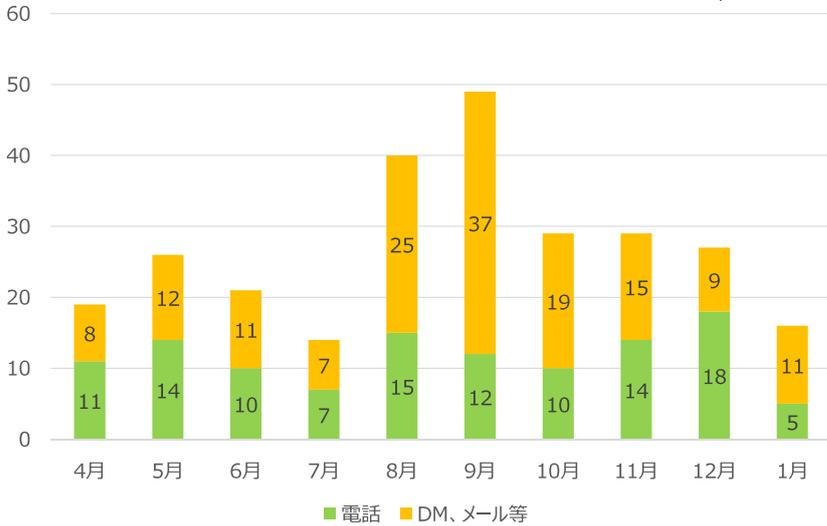


はじめに：令和6年度の相談受付

相談者：患者、感染不安を持つ方など

月別相談件数

電話：116件
DM,メール：154件



2024年4月～2025年1月22日まで

患者

- 将来への不安（介護、入院等について）
- 抗HIV薬等、薬の受け取り方法
- 通院先に関して

感染不安を抱えた方

- HIV検査（費用、問診内容など）
- PrEPについて
- 感染した場合の流れ、費用



若年層（10代）、性産業に従事する方からの相談が急増。
性感染症の症状、検査に関して、治療費など

↓
必要な情報は届いてない。相談先がない

1.HIV検査協力医療機関

2024年10月より、ちばなクリニックさんが稼働、10カ所になりました

① なしるハルクリニック
(診療科：泌尿器科・内科・皮膚科)
住所 那覇市原富祖 3-34-2 メディカルプラザたろう 3階
連絡先 098-877-7777

② 那覇ゆい病院(旧：仲本病院)
(診療科：SH外来)
住所 那覇市古島 1-22-1
連絡先 070-1990-5835 (SH外来直通)

③ 医療法人徳洲会 中部徳洲会病院
(診療科：SH外来)
住所 北中城村字比嘉801番地
連絡先 098-923-1092

④ アドベンチメディカルセンター
(診療科：内科)
住所 西原町字幸地808番地
連絡先 098-946-2833

⑤ クリニックおもしろまち
(診療科：内科)
住所 那覇市おもろまち54丁目6-20
連絡先 098-968-2105

⑥ 特定医療法人アガベ会 ファミリークリニックきたなかぐさく
(診療科：内科)
住所 北中城村字高倉350-1
連絡先 098-935-9517

⑦ JOYレディースクリニックくもじ
(診療科：婦人科)
住所 那覇市久光1-8-15
連絡先 098-943-2500

⑧ 医療法人仁誠会 名嘉病院
(診療科：内科)
住所 那覇市字高倉258
連絡先 098-956-1161

⑨ 名嘉村クリニック
(診療科：HIV検査外来)
住所 那覇市伊弉3丁目6番15号
連絡先 098-870-6600

⑩ 社会医療法人敬愛会 ちばなクリニック
(診療科：SH外来)
住所 沖縄市短花6丁目25番15号
連絡先 0970-09-1301

保健所一覧

1 北原保健所	名護市大田2-13-1	0980-62-8219
2 南部保健所	那覇市南風原町字安平212	098-851-3555
3 高台保健所	那覇市平良東中幸屋476	0980-73-8074
4 八重山保健所	石川市字美里238	0980-82-4891
5 中部保健所	那覇市南風1-6-28	098-938-9701
6 那覇市保健所	那覇市与儀1-3-21	098-853-7972

沖縄県！医療者が伝える
HIV/AIDS情報サイト

HIV検査 WEB予約サイト

2.HIV検査オンライン予約システム

2024年6月稼働



2. HIV検査オンライン予約システム

提供している検査について



医療機関

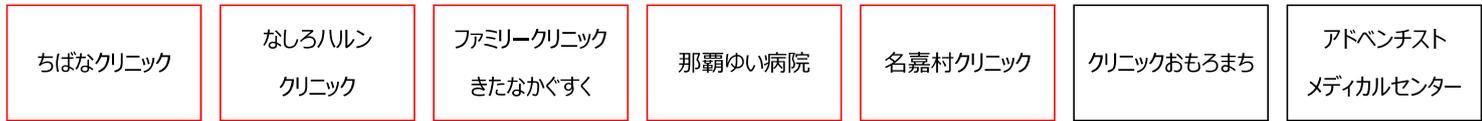


ゆうそう検査

2. HIV検査オンライン予約システム

医療機関 運用状況

✓検査協力医療機関10カ所のうち、7か所掲載。うちオンライン予約導入が5カ所（※1カ所は自前）



✓2024年6月～2024年12月までの予約数は、302件



電話予約のみの医療機関へのURLクリニックで電話番号及び曜日、時間帯の確認をしていること履歴あり。(Googleアナリティクスより)

5カ所の予約数は、**302件**

2. HIV検査オンライン予約システム

ゆうそう検査 運用状況

自宅OR郵便局留め

無料・匿名

検査前後の相談体制（チャット、DM,電話など）

要確認検査時の受入体制



2. HIV検査オンライン予約システム

ゆうそう検査状況

✓2024年6月より、無料配布を3回実施。

申込数	申込数	返送数	検査中	HIV (+)	検体陽性率	検体返送率
RYK (6月)	24	19	0	0	0	79.2%
RYK (9月)	108	83	0	2	2.6	76.9%
RYK(12月)	14	3	1	0	0	21.4%
総計	146	105	1	2	2.04%	71.9%

- ✓RYK6月：郵送検査は、申込78名に対して、半数以上の54人が県外在住者のため、キットは配送せず。
- ✓RYK9月：HIV (+) 2名確認。うち1名は検査前後から相談対応、結果確認から3日後に確認検査へ。
- ✓RYK12月：現在、返送期間内のため今後、返送数は増える見込み。

2. HIV検査オンライン予約システム

ゆうそう検査 運用状況

メリット

- ✓島嶼県である本県において地理的な課題をカバー
- ✓非対面
- ✓匿名
- ✓自分のタイミングでできる

デメリット

- ✓検査日から返送まで時間があくと検査不能
- ✓匿名のため受検者のログイン待ち。
- ✓フェードアウトの可能性

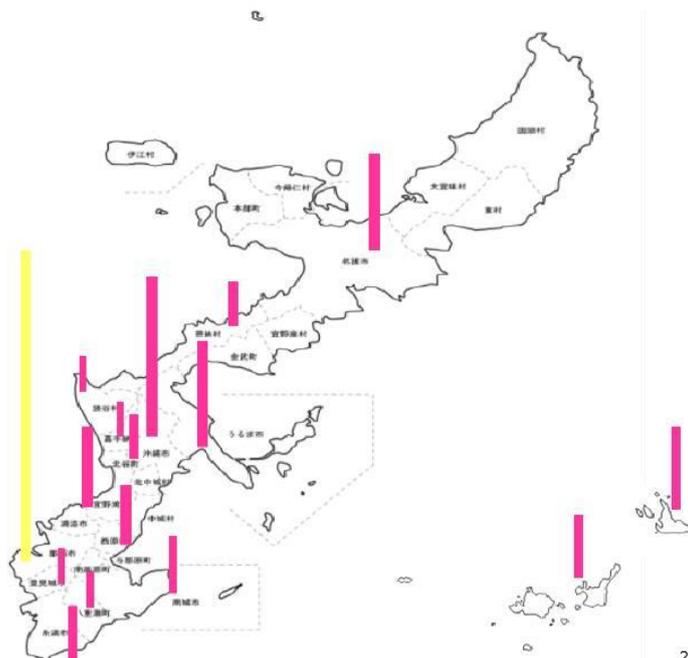
2. HIV検査オンライン予約システム

サイトアクセス数

アクセス者数：約4802名

※位置情報OFF設定のユーザーについては検出できず

市町村別（※位置情報から）	
1	那覇市
2	沖縄市
3	うるま市
4	宜野湾市
5	名護市
6	宮古島市
7	石垣市・糸満市
8	西原町
9	南城市
10	北谷町・恩納村
11	豊見城市・読谷村
12	八重瀬町
13	嘉手納町



2. HIV検査予約サイトカスタマイズ V1

－追加項目と画面表示－

➤受検者の声

HIV以外の検査も受けてみたい。同時に予約がとりたい
HIV検査の結果が当日分かるのか、後日なのか事前に知りたい
予約前にある程度の料金が知りたい

➤医療機関側の声

ある程度の年代は事前に知りたい
当日、追加検査希望を確認し、対応するより事前把握し準備したい
料金の問い合わせの対応は苦ではないが、当日料金を聞いて帰る方がいる

➤管理者側

今後の啓発などへ生かすため、利用者（受検者）の情報収集

2. HIV検査予約サイトカスタマイズ V1

－追加項目－

対応している検査

- HIV、梅毒、クラミジア、淋菌

HIV検査の結果

- 即日 OR 通常

性別

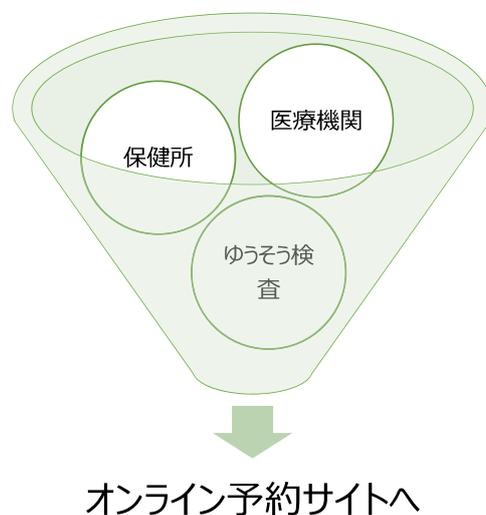
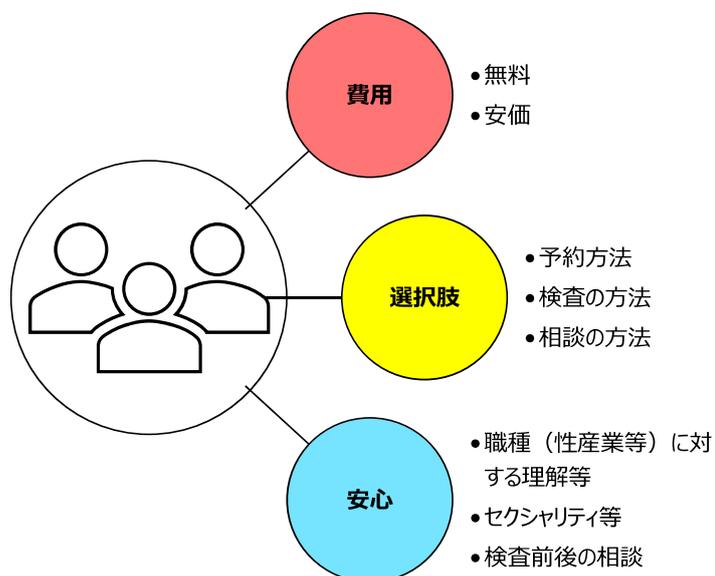
- 男性、女性、回答しない

年代

- 10代、20代、30代・・・年代での選択

2. HIV検査予約サイトカスタマイズ V1

－今後の展望－

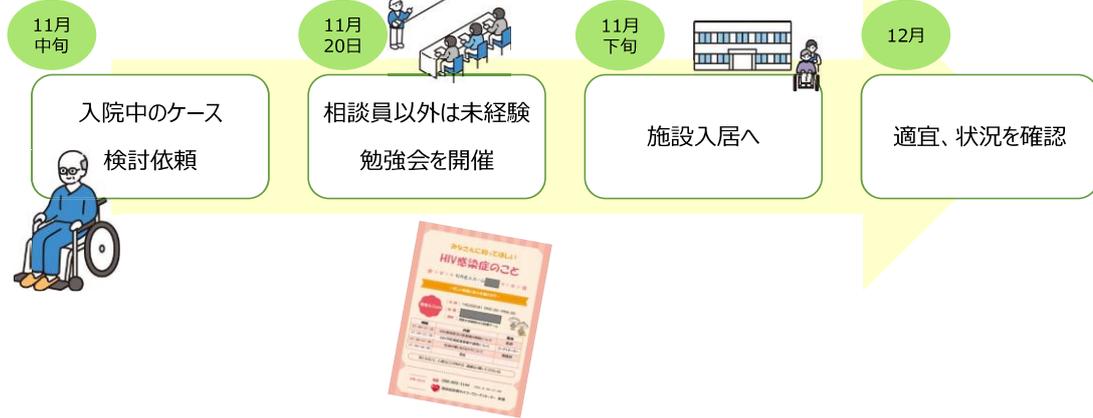


3.患者様の退院調整支援

琉球大学病院から有料老人ホームへ



新規事業所を立ち上げます。HIVの方も受けます。必要な時は連絡ください!!



1月初旬、施設訪問。
スタッフと談笑する姿やリハビリに取り
組む姿がみられ、また施設からも「自
信につながった」と言葉あり。



4.HIV研修会

介護事業所等対象研修会の開催：2024年12月18日（水）

✓参加者：81名（施設数：74事業所）

✓事業所種別

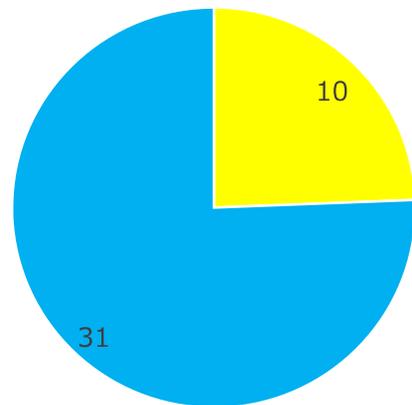
訪問介護	訪問看護
通所介護	通所リハ
介護老人保健施設	特別養護老人ホーム
小規模多機能	有料老人ホーム
居宅介護支援事業所	包括支援センター
薬局	その他

✓研修終了後、アンケートを実施

回答：41事業所

1.今後、貴事業所で受け入れ相談があった場合

n = 41

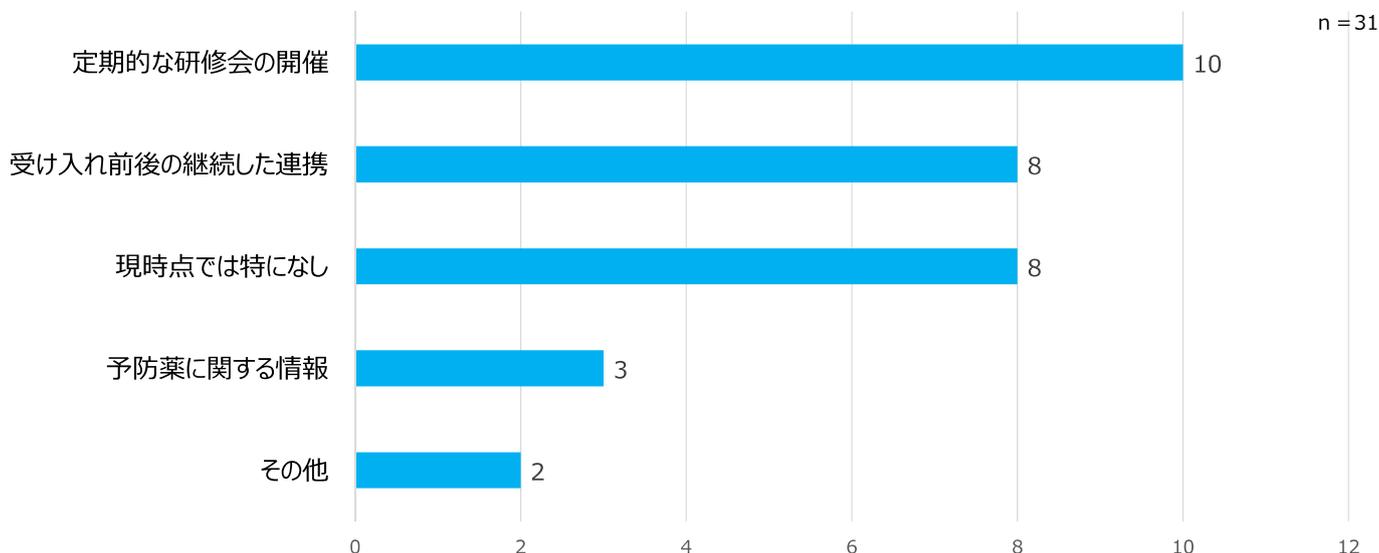


■ 受け入れることは難しい ■ 受け入れ相談は可能

4.HIV研修会

介護事業所等対象研修会の開催：2024年12月18日（水）

「受け入れ相談は可能」と回答した事業所が受け入れにあたり、県、拠点、コーディネーターへ求めること



4.HIV研修会

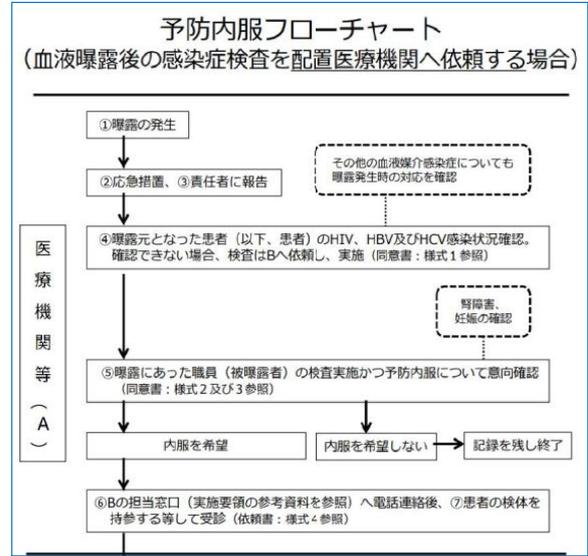
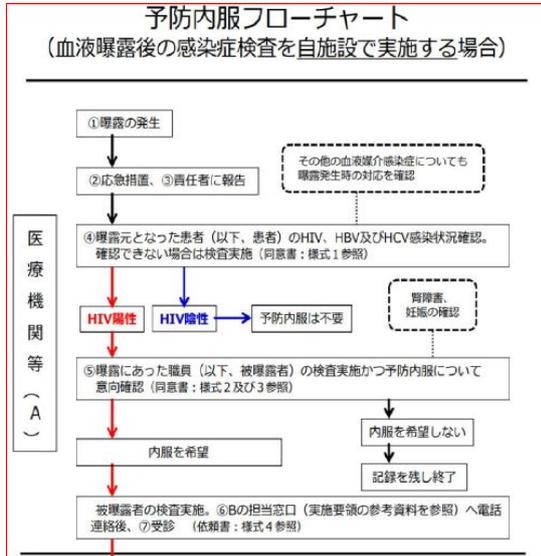
介護事業所等対象研修会の開催：2024年12月18日（水）

「受け入れることは難しい」具体的な理由

- 会社役員への説明・相談・承諾が必要。
- 医療法人であるため、検討が必要。
- スタッフの反応（受け入れることで辞められたら困る）
- 人員不足、協力医療機関がない等の体制の問題
- 自分自身は可能とは思いますが、まわりの意見を聞いてみる必要があるから
- 感染対策関連
 - ・他の利用者との集団生活。
 - ・拠点との連携、サポートを含めたフォローなど
 - ・感染リスクなど明確なものがないと不安。

5. 沖縄県血液等曝露後HIV感染予防薬整備事業

米軍基地内で針刺し事故発生時：基地内で働く日本人従業員の受け入れ体制整備対応（被曝露者）



<https://www.pref.okinawa.lg.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006396/1006398.html>

6. CBO (nankr沖縄) との連携

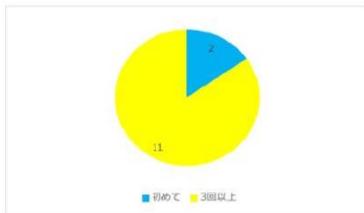
2025年1月11日（土）開催



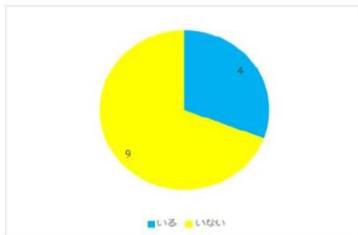
PrEP 勉強会 2025 アンケート

参加者 13名 (アンケート回答 13名)

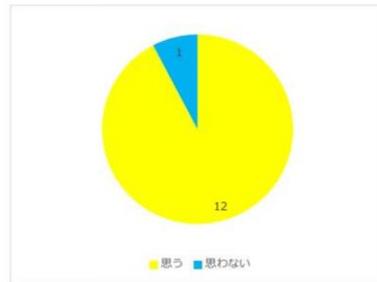
1. コミュニティーセンターmabui 利用経験について



2. あなたのまわり（友人、知人など）で PrEP を使用している方はいますか



3. あなた自身は、PrEP を使用したいと思いませんか



4. その理由を教えてください（自由記載）

使用したいと回答した方（12名中10名）の理由	
病気の予防に繋がるから	結構セックスするので
思いっきりエッチしたいから	パートナーや自分のために
安心して性行為したいから	自分の健康のためにも、必要だと思いました
予防は何であれしたほうがいいので	HIV にならないために使いたい
予防したいから	安心して性交渉できるようにしたいから

使用したいと思わない方の理由	
恋人以外にやる機会がないため	



検査・早期発見

- ✓オンライン予約の集約
- ✓HIV及び性感染症（特に梅毒）に関する相談、啓発



連携・協働

- ✓CBO（コミュニティーセンターmabui）
- ✓地域の医療機関、介護事業所等
- ✓協同での研修会（例：プライマリケア医、介護事業所など）



事業の確認と見直し

- ✓歯科診療ネットワーク
- ✓予防薬配置事業

令和7年度
沖縄県エイズ対策重点施策

議事1

MSMを対象とした普及啓発事業について(案)

趣旨

- 2005年以降、県内のHIV/エイズ報告は、全体の6～9割を男性が占め、その多くが男性間で性的接触を行う者(MSM)での感染である。
このような状況を踏まえ、MSMに焦点をあて、梅毒を含めた感染予防普及啓発の強化、県内で受検可能な相談・検査体制の周知を図る必要がある。
- 普及啓発はNGO等及び関係機関と連携して実施し、必要な経費を措置する。

事業概要

- 事業名: エイズ対策事業、性病予防事業
- 実施主体: 沖縄県
- 主な啓発内容: 保健所や医療機関における相談・検査体制情報、感染予防に関する知識
- 対象者: MSM
- 実施時期: 6月～2月

議事2

HIV検査機会の確保及び拡充について(案)

趣旨

- 令和6年の保健所検査は1,186件、ワンコイン検査は120件で、合計1,306件となっており、保健所検査は少しずつ増加しているもののコロナ前までの年間約2,000件の検査数までには至っていない。Web予約システムの周知等受検しやすい環境を整え、引き続き外来でのHIV検査実施医療機関を拡充し、ワンコイン検査を効果的に実施することで選択肢を広げ検査機会拡充を進める。
- 今後予定している特定感染症予防指針の改正内容を確認しつつ、郵送検査の実施について検討する。

事業概要

- 事業名: エイズ対策事業、エイズ対策強化事業
- 実施主体: 沖縄県
- 内容: HIV・性感染症検査Web予約システムの活用や効果的な検査実施、HIV検査実施医療機関の拡充と効果的なワンコイン検査の実施、郵送検査実施の検討
- 対象者: 県民、医療機関
- 実施時期: 通年

議事3

沖縄県感染症診療ネットワークの構築について(案)

趣旨

- 平成30年1月18日付通知の「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」に基づき、中核拠点病院、拠点病院、地域の医療機関等の機能分担によるエイズ診療連携及び協力体制の充実を図る。
- 容体の安定したHIV感染者、エイズ患者の受け入れのため「感染症協力病院(指定自立支援医療機関)」、「一般協力病院」の拡充を進める。
- 高齢化に伴う介護サービス提供のため、事業所への講習会や受け入れに係る研修会を実施し、希望者に施設を紹介するネットワーク構築を進める。

事業概要

- 事業名:エイズ対策強化学業
- 実施主体:沖縄県、拠点病院
- 内容:感染症診療ネットワークコーディネーターの活動やHIV感染予防薬の配置を通して医療・看護・介護等機関を支援し、HIV感染症診療ネットワークを拡充する
- 対象者:医療機関等の医療従事者、介護事業所
- 実施時期:通年